



TAIWAN
VISITORS ASSOCIATION
財團法人台灣觀光協會

日本の旅行業者の皆様：

平素より、大変お世話になっております。さて、現在はコロナ禍も収束し、2023年以降は海外旅行が本格的に復活しており、今年は更に急成長を遂げることが予想されています。世界各国の旅行業者も海外旅行客の受け入れに人材の投入を進め、台湾も海外からの旅行者の方々を心待ちにしております。しかし、良質なサービスの提供には合法的な観光バス業者の協力が不可欠です。運転手の勤務時間や休憩時間を適切に管理して初めて、観光客の皆様にご安全で快適な旅を提供することができます。そこで当会では、海外団体旅行者向け観光バスの時間外運行による罰金事案について、台湾旅行業者からの度重なるフィードバックを受け、台湾の労働及びその主管機関に関する法規制の説明のため、本書を作成しました。業者の皆様におかれましては、台湾の旅行プランを立てられる際に参考にしていただき、より安全で素敵な旅行の環境を一緒に築いていただけたら幸いです。

台湾観光バスの主管機関である「交通部公路總局」が2022年に発表した「レンタル観光バス使用に関する重要安全規定事項」によると、観光バス運転手は1日10時間以上運転してはならず、乗車受付からスケジュール終了までの1日のバスの運転時間は11時間を超えてはいけません。また、台湾の労働基準法では、労働者(運転手)の労働時間は1日12時間を超えてはならないと規定されています。(詳細は別紙をご参照ください)

労働者の権利と利益を重視することは、世界的な潮流となっています。労働者の権利への配慮と安全性や質の追求に基づき、各関連業者様も台湾商品の企画の際は上記の規定を遵守していただき、より安全で質の高い旅行の環境づくりにご協力くださいますようお願い申し上げます。



観光バスレンタルで注意すべき重要な安全規定

- 一、観光バス運転手は、1日10時間以上運転してはならず、4時間ごとに30分の休憩をとること。
- 二、1日貸し切りの場合、運転手1人につき乗車開始からスケジュール終了までが11時間を超えないこと。
- 三、観光地や目的地に到着してから降車後は、運転手の休憩時間とし、運転手に十分な休憩を取らせ、これを恣意的に邪魔をしてはならない。
- 四、運転手は交通安全規定を守って運転すること。運転手の運転の疲労や規定時間を超える労働を避けるため、乗客は観光バス会社との協議や同意なしに勝手にスケジュールの変更・追加をすることはできない。また、運転手への速度超過や違法行為の要求も不可とする。
- 五、2日以上の場合、運転手は翌日10時間以上の休息が必要となるため、1人1部屋、夜間に快適な休息ができる部屋を準備すること。

*観光バスレンタルをご利用のお客様に再度お伝えします。観光バスのご利用に関する安全規則を遵守していただくことで、旅行の質と道中の安全が確保されます。この規定に反した場合、観光バス会社及び運転手に罰則が課せられますので、十分にご注意ください